

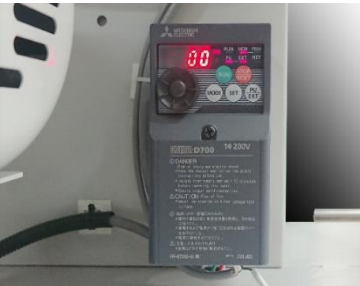
下前立三ッ折り縫い自動機

- Model U-4202-D
- Model U-4202-D/PS(プレス機付き)



インバーター付きバキューム吸引

テーブルバキュームの吸引力の調整を行えます。



糸切れ検知装置 (T.B.D.)

針糸の糸切れを瞬時に検知することで、縫いのロスを最小限に留めることに貢献します。



オプション

マーキングライト: 縞目にぴったり合わせた三ッ巻を行う際に使用します。



“三ッ折りのみ、ステッチ縫い無し”仕様に最適化したモードを新搭載 (PS モデル) **NEW**

シャツの下前立三ッ巻部で、三ッ折りのみを行い、ステッチ縫いを省く仕様がありますが、この仕様に特化したモードを標準搭載しました。LCD タッチパネルの運転画面で **ミシン OFF** を表示させると、ミシン頭部の動作と、布端を検知するセンサーの動作をキャンセルするため、三ッ折り後の素材は針元でスピードを緩めず、高速で一氣にプレス機まで運ばれてプレスと積み重ねを行います。ステッチ縫いがない分、確実にサイクルタイムが短縮可能、且つ、必要な手続きはタッチパネルの操作のみで、針の脱着といった作業が不要なため、通常の「三ッ折り + ステッチ縫い + プレス」仕様と、「三ッ折り(ステッチ縫い無し) + プレス」仕様を瞬時に切り替え可能です。また積算カウンターは、**ミシン ON** の状態(ステッチ縫い有り)、**ミシン OFF** の状態(ステッチ縫い無し)、それぞれ別々にカウントし、リセットボタン (**積算 R** ボタン) は、**ミシン ON** 状態の積算値、**ミシン OFF** 状態の積算値を別個にリセットします。

自動	ミシンOFF	運転中	定規解除
プレス	三ッ巻幅 2 5 mm		バキューム
スタッカー			幅 修正
三巻き	0 0 1 2	積算R	各設定

【 仕様 】	
★ 使用頭部	JUKI DDL-9000C (ダイレクトドライブ 1 本針高速本縫い自動糸切ミシン)
★ ミシン速度	最高 4,000 rpm
★ 針棒ストローク	35 mm
★ 使用針	DP x 17 (DP X 5) #9 ~ #14
★ 最大縫い長さ	850 mm
★ 左右送りストローク	1,000 mm
★ 三ッ巻幅	15 ~ 35 mm ^{*3}
★ ガイドレール上下量	15 mm
★ テーブル高さ	930 mm
★ 消費電力	200 V / AC 950 VA
	200 V / AC 300 VA (PS モデルのプレス装置単体)
★ 消費エア	0.5 MPa, 30ℓ/min.
★ 本体寸法	W 2,100 x D 1,000 x H 1,350 mm

【 能力 】	
1 サイクル 18 秒	1,600 シーム / 8h.

【 姉妹機種 】

自動供給装置、プレス機付き、無人化モデル:
U-4202-D/AUT

【 主な装備 】	
★ 強力バキューム吸引装置(インバーター付)	
★ 液晶タッチパネル	
★ プレス装置(温度設定及びタイマー付き) (PS モデル)	
★ レールガイド押さえ	
★ 下糸残量カウンター	
★ スタッカー装置	
★ 糸切れ検知装置(T.B.D.)	
★ プレーキ付きキャスター	
★ エアーガン	

【 主な用途 】 ※PS モデル	
★ 下前立完全三ッ巻縫い及びプレス (スタッカー使用可)	
★ ポケット口完全三ッ巻縫い及びプレス (5 枚並列縫い可)	
★ 半袖の袖口完全三ッ巻縫い及びプレス (スタッカー使用可 ^{*4})	
★ 三枚重ね背ヨーク地縫い (スタッカー使用可)	

^{*3}: 最大ステッチ幅は 5 mm です。
^{*4}: ポケット布、及びサイズによっては、半袖やシャツの前立も、素材のサイズが小さい場合、スタッカーが使用出来ない場合があります。

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

●製造元

株式会社 友縫機械
since 1968

〒451-0053 名古屋市西区枇杷島 5 丁目 3 番 1 号
Tel: 052-522-6276
Fax: 052-531-9270
Email: yuho@yuhomac.com
URL: http://www.yuhomac.com



下前立三ッ折り縫い自動機

- Model U-4202-D
- Model U-4202-D/PS (プレス機付き)



特許 5783716 号、5854478 号

簡単操作で誰にでも高品位のシャツ下前立三ッ巻縫いが可能、三ッ巻幅の変更も思いのまま。

オペレーターが素材をセット定規に沿って置くだけで、① 完全三ッ巻 → ② ステッチ縫い → ③ プレス^{*1} → ④ 自動積み重ね、これら一連の工程を機械が自動で行います。③、④の工程時は、オペレーターが次の素材のセット作業を行える、高効率オーバーラップ・ワークフロー設計。^{*1}: PS モデル

三ッ巻部全体を押さえて縫う機構は、ネジレを排除、正確なタテ縞合わせを可能にし、パッカリングのないパーフェクトなステッチ品質をお約束します。

2022 年、ミシン頭部を新型デジタルミシンに換装して再デビューいたしました。





下前立三ッ折り縫い自動機

Model U-4202-D

Model U-4202-D/PS(プレス機付き)



U-4202-D/PS

(プレス機付きモデル)

下前立の三ッ巻工程を自動化

オペレーターがシャツ下前立をセット定規に沿わせて置くだけで、本自動機が①素材全体を三ッ折り→②ガイドレールで押さえながらステッチ縫い→③全体を押さえプレス[※]→④スタッカー装置で積み重ね、これら一連の工程を自動で行います。タテ縞素材でも扱うことが出来、縞目に沿って正確な三ッ巻縫いが行えます(注: 縞目合わせは手動で行う必要があります)。また本機はラッパ方式ではなく、前身頃全体を瞬時に折り込む自動三ッ折り機構を採用することにより、三ッ巻幅の設定・変更が簡単、瞬時に、かつ自在に行えます。

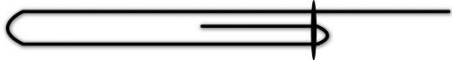
[※]: PS モデル

完全三ッ巻・半三ッ巻・二つ折りが可能

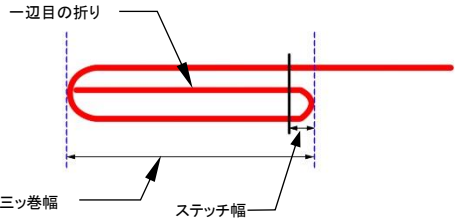
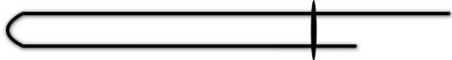
完全三ッ巻



半三ッ巻



二つ折り



素材は本機の作業テーブルに搭載された強力なバキューム装置で保持されつつ、三ッ折り装置により確実に三ッ巻され、直後にガイドレールで確実に押さえながら針元に搬送し、即ステッチ縫いが行われます。



一辺目折り量セット定規の調節で、完全三ッ巻に加え、半三ッ巻、二つ折りも容易に設定可能です。

針糸は表側に

下前立三ッ巻ステッチの針糸は、ラッパ方式ですと裏目になりますが、本自動機では針糸が表面になり、大変美しい完全三ッ巻ステッチ縫いを実現しています。



三ッ巻幅を自動設定

三ッ巻幅は 15 mm から 35 mm まで自在に設定、及び変更することが出来ます。最大縫い長さは 850 mm まで扱うことが可能です。液晶タッチパネルに寸法を入力するだけで、装置が自動で三ッ巻幅の設定・変更を行いますので、三ッ巻幅変更時に、工具やサイズ別の特注ゲージを一切必要としません。

自動	ミシンON	運転中	定規解除
プレス	三ッ巻幅 2 5 mm		バキューム
スタッカー			幅 修正
三巻き	0 0 9 8	積算R	各設定

液晶タッチパネルで 簡単且つ直感的な操作

三ッ巻幅の設定の他にも、様々な仕様の切り替え、各装置の調整や設定を、画面に軽くタッチするだけで行うことができ、経験の浅い作業員でも難なく使いこなすことが出来ます。

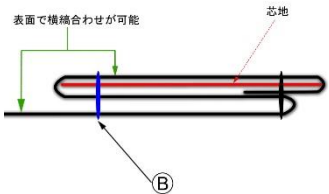


ネーム、品質表示ラベル等の挿入も可

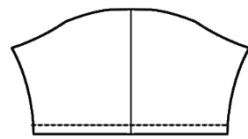
三ッ巻部へのラベル挿入も簡単に行えます。



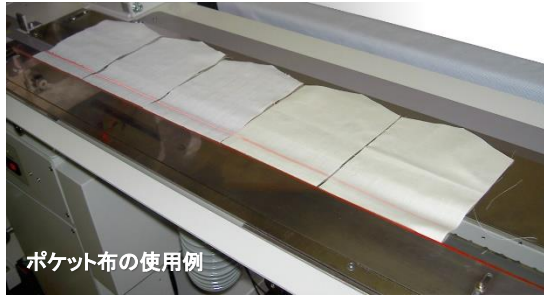
上前立や、半袖、ポケット布の三ッ巻にも



図のようなワンピース構造に限れば、本機を上前立にも使用することが可能です。下前立と上前立の切り替えは、ストッパー定規の設定のみで行うことが出来ます。但し、㊸の追加ステッチは別途行う必要がありますが、一方この仕様は横縫合わせが簡単正確に行え、加えて芯地も同時にセットして挿入できる、といったメリットがあります。

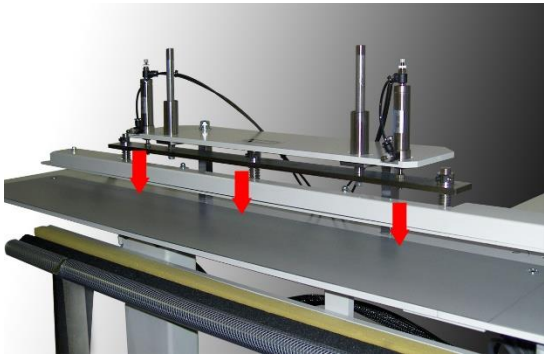


さらに本機は、半袖やポケット布の三ッ巻での使用も可能で、その際は、複数枚の三ッ巻を一度に行えます。



ポケット布の使用例

バキューム保持式プレス装置(PS モデル)



三ッ折りされた素材は、縫い線の両側を同時に押さえ搬送ブル面のバキューム吸引で素材を保持しつつ、ガイドレール

が上昇して素材を離すと、次にプレス装置が降りてきて、素材をプレスします。

このプレス装置は、温度とプレスタイムを素材に合わせてきめ細かく調整することが可能です。

シャツ下前立の三ッ巻に加え、半袖口、ポケット布などにも、ステッチ縫い直後にプレス掛けを行うことが可能です。



スタッカーが自動で積み重ね

プレス装置でプレスされた素材は、最後にスタッカー装置により自動で積み重ねが行われます。

但し、ポケット布、及びサイズによっては半袖やシャツの前立も、素材のサイズが小さい場合、スタッカーが使用出来ない場合があります。



メンテナンスのし易さへの配慮

本機には、一連の作動シークエンスを、スタートペダルを踏む度に、ワンステップずつ動作させるモードが用意されており、各装置の動作チェックや調整、動作順の確認がやり易くなっています。またミシン頭部のメンテナンス時には、ミシン頭部を簡単に起こしたり、元に戻すことが可能です。

